

教科・科目	SAGAs・GSクリティカル・コミュニケーション	学年	高校Ⅱ年	単位	1	分類	必修
教科書	特に使用しない						
副教材	特に使用しない						
目標	(1)日本語・英語で書かれた科学論文の内容を、日常とは異なる文脈で精確に理解する。 (2)ポスター・プレゼンテーションの効果的な表現方法を習得する。 (3)論証の型や用語の使用、効果的な表現の力を、総合科学探究Ⅱでの研究や研究成果を表現する際に役立てる。						
年間授業計画(進度)							
	学習項目(章・節・項)			目標・内容および評価の観点			
4・5月	1. 科学論文を基にして、ポスターを作成してみる			①ポスター・プレゼンテーションの効果的な表現方法を学ぶ。 ②科学論文の内容を精確に読み取れる。 ③グループの中で、協力し合って活動をする。			
	(4時間)	ポスター・プレゼンテーションとは何かを考える					
		実際に日本語の科学論文を読む					
		科学論文をポスターにしてみる					
	全体で見合って検討し合う						
6・7月	2. ポスターに必要なことを考える			①ポスター・プレゼンテーションの効果的な表現方法を学ぶ。 ②グループの中で、協力し合って活動をする。 ③科学論文の用語や論証の仕方について、分析する。			
	(4時間)	よいポスターには何が必要か考える					
		もう一度、ポスターを作り直してみる					
	全体で再び検討し合う						
8・9月	3. プレゼンテーションの方法を学ぶ			①効果的なプレゼンテーションを考える。 ②グループ内で、協力し合って活動する。 ③他のグループのプレゼンテーションについて、質問する力をつける。			
	(6時間)	パソコンソフトを用いて、ポスターを作る					
		実際にプレゼンテーションの発表原稿を作る					
		グループ内でポスタープレゼンテーションをしてみ、相互批評し合う					
	クラス全体にポスタープレゼンテーションをして、質問等を受ける						
10月	(8時間)	自分たちの研究内容の中間発表として、ポスターを作成する		①今まで実際につけた力を基にして、自分たちの研究に生かしていく。 ②自分たちの研究のあり方において、何が足りないのかを明確にして、研究に生かしていく。			
11・12月	クラス全体に提示し、質問を受け、検討していく						
1・2・3月	4. プレゼンテーションのスキルを高める			①2学期に日本語で行ったプレゼンテーションを、英語に置き換えて行う。 ②英語で、誤解なく意図の通じる文章を書く力を高める。			
	(9時間)	英語版のポスターを作成する アブストラクトを英語で書く					
	英語でポスター・プレゼンテーションを行う						
評価規準	①関心・意欲・態度 科学論文を、日常とは異なる文脈で精確に読むことができる。 ②見方や考え方 用語の定義や論証の型等の観点から分析することに習熟させる。 ③技能 論証の型や用語の定義などを、自分たちの表現に取り込んでいくことができる。 ④知識・理解 ポスター・プレゼンテーションの効果的な表現方法を理解し、課題研究に利用することができる。						
評価の方法	ポスターやプレゼンテーションの発表原稿、授業中の発言などを総合的に判断し、評価する。						
備考	年間授業時数:35時間						